シート5：分析方法のフローシート

試料名　徐冷スラグ破砕品　　　　　　機関番号　　　　　　　分析者氏名

**＜下記は例および注意事項ですので、実際に記載する際はすべて削除してください。＞**

●**使用する矢印・線（コピーしてお使いください）**

１．1文字の場合：記号文字での表記

・縦の矢印　　↓

・横の矢印　　→　←

・縦の線　　　｜

・横の線　　　―

２．2文字以上・2行以上にわたる場合：図形としての表記（長さは適宜変更ください）

（矢印の指定：太さ0.25 pt、「鋭い矢印」、「矢印サイズ1」）

**※注意：下記の表記はしないでください。**

・線と不等号での表記　―>　―＞

・複数の線や複数の記号文字による表記

　　　　｜　　↓　　｜　　　　―――→　（複数の横線＋矢印）

　　｜　　↓　　｜　　　　→→→→　（複数の矢印の連結）

　　　　↓　　↓　　｜　　　　――――　（複数の線の連結）

●**上記に従った記載例**

温水を入れ、砂浴上で溶解

　↓

ろ液及び洗浄液のビーカーに移し、250 mLのメスフラスコで定容

20 mL分取、50 mLに定容

　　　　　　　　　↓

原液　　　　　　　酸化鉄の定量

　↓

溶存酸化けい素、酸化マンガン及び酸化チタンの定量

シート6：留意した点、問題点等

試料名　徐冷スラグ破砕品　　　　　　機関番号　　　　　　　分析者氏名

シート7：質問票

試料名　徐冷スラグ破砕品　　　　　　機関番号　　　　　　　分析者氏名